

川柳展望ネット句会 2022年10月 互選

課題 「切る・切れる」

集句 142句 投句者 72人 投票者 45人

入選 22句 (5票以上)

投句者と略号

天根夢草	/	夢	北田のりこ	/	の	田村美穂	/	穂	冬子	/	冬
青砥たかこ	/	た	木村行吉	/	行	田島 晋	/	晋	船岡五郎	/	船
芦田敬子	/	敬	北原おさ虫	/	虫	竹中正幸	/	竹	星野睦悟朗	/	睦
有田香苗	/	有	北村幽芳	/	幽	高田桂子	/	桂	松長一步	/	長
アカエタカ	/	ア	小出順子	/	順	知久白峯	/	白	宮本彩太郎	/	彩
足立ミツエ	/	足	隼人	/	隼	寺井一也	/	也	宮本信吉	/	信
信天翁	/	翁	小林祥司	/	祥	徳重美恵子	/	恵	宮川令次	/	令
安藤なみ	/	波	坂本加代	/	坂	徳島一郎	/	徳	三村 舞	/	舞
あやめみのり	/	あ	颯爽	/	爽	中里優子	/	優	右田俊郎	/	右
戴けいこ	/	け	真田義子	/	義	西山竹里	/	里	美作憲司	/	憲
大島ともこ	/	島	柴田比呂志	/	比	西岡ゆかり	/	ゆ	村上佳津代	/	村
大澤 葵	/	葵	椎野良子	/	椎	西上遊二	/	遊	森下博史	/	博
大木雅彦	/	雅	澁谷さくら	/	さ	橋倉久美子	/	久	柳谷益弘	/	益
甲斐良一	/	甲	正能照也	/	照	羽馬愚朗	/	羽	山口和也	/	口
春日綾乃	/	乃	すずき善作	/	作	はぐれ雲	/	雲	山宗雲水	/	宗
加藤吉一	/	吉	菅野八恵子	/	菅	原 洋一	/	原	八木五十八	/	八
金子鋭一	/	鋭	たごまる子	/	る	平尾定昭	/	定	吉崎柳歩	/	柳
風間なごみ	/	風	武井わこう	/	武	福村まこと	/	福	よもやま話	/	話

入選句 5票以上の句

票数	句番	句	作者	投票者
20	11	試し切りするには適さない豆腐	吉崎柳歩	夢た敬け雅甲吉の行祥さ る武恵里ゆ原冬信村
16	86	苦勞せぬ者がテープにハサミ入れ	寺井 一也	た敬足あ乃吉隼坂爽椎作 竹恵彩舞宗
14	80	年賀状やめると切れてしまう縁	三村 舞	夢足甲行幽坂さ作る武竹 原宗柳
13	22	缶切りの出番なくしたプルトップ	武井わこう	夢敬足あけ比さ恵里冬舞 村柳
9	116	半額が私の前で売り切れる	颯爽	足翁波あけ甲也原憲
7	26	おしゃべりの切れ間はお開きのサイン	春日綾乃	た波あ甲坂雲信
7	37	切り方で違った味になる野菜	甲斐良一	あ隼さ穂白舞柳
7	72	切れ味は悪いがどこか憎めない	柴田比呂志	あ甲祥椎白也ゆ
7	89	爪を切る時は静かになる頭	西岡ゆかり	夢足乃る穂舞柳
6	6	切るための流れを作る長電話	冬子	島の行坂穂宗
6	43	花を切る花の了解得ないまま	戴 けいこ	有乃祥さ作ゆ
6	68	いつか来る完全主義の電池切れ	はぐれ雲	乃吉祥竹冬宗
6	87	糸切って自由な空を知った凧	原 洋一	足乃さ武恵村
6	102	スイッチを切れれば聞こえる夜の音	澁谷さくら	翁行虫坂恵里
6	106	締切のない日重ねる定年後	金子鋭一	隼爽椎武雲彩
5	1	監督のカットの声にある凄み	加藤吉一	敬有波爽比
5	25	ゴールテープ切るのになくてよいハサミ	西山竹里	けの祥竹村
5	29	息切れをしながら登る老いの坂	信天翁	有隼椎白雲
5	50	酒すすみ自慢話が堰を切る	小林祥司	足翁虫原憲
5	63	見つからぬように尻尾を切りました	有田香苗	波雅比る也
5	79	大将がキャベツ切ってるるとんかつ屋	芦田敬子	有島の白彩
5	81	上手投げされないように切る上手	西山竹里	夢甲比舞柳

4票から1票の句

票数	句番	句	作者	投票者
4	3	ゆでたまご切るとたちまち白ウサギ	天根夢草	有島雅彩
4	17	一つずつスイッチ切れる遍路旅	平尾定昭	隼る穂信
4	54	切れ味をたしかめている無精髭	柴田比呂志	翁祥憲柳
4	67	スマホ切りやと人間取り戻す	原 洋一	た島冬舞
4	77	必着が厳しくなった締切日	吉崎柳歩	夢乃の恵
4	88	政治屋は嘘と知りつつしらを切る	はぐれ雲	白ゆ信憲
4	97	トーストの厚さに悩む喫茶店	橋倉 久美子	有波け也
3	16	切り方で話と野菜味変わる	山宗雲水	行坂竹
3	20	切れるかな統一教の甘い汁	美作憲司	翁幽雲
3	24	長い文どこに打とうか句読点	田村美穂	雅椎武
3	38	すぐ切れるのも加齢だと諭される	星野 睦悟朗	島武ゆ
3	45	縁切りの神もどこかにいらっしやる	青砥たかこ	比る舞
3	49	値切るだけ値切っておいて「またこんど」	北原おさ虫	の幽白

3	53	キレるより切れる男と言われたい	アカエタカ	虫隼彩
3	60	スイッチを切って自分を取り戻す	真田 義子	雅さ穂
3	73	煮え切らぬ男の尻に火をつける	船岡五郎	甲虫爽
3	101	切り口に外科医の腕をにじませる	橋倉 久美子	乃吉行
3	111	成敗とみせてトカゲの尻尾切り	大島ともこ	幽作里
3	125	紙ごときに切られましたと悄気る指	木村 行吉	の虫里
3	126	非正規を切って新卒募集する	徳重美恵子	夢幽宗
3	129	トマトの皮切れぬ包丁指を切る	村上佳津代	た島吉
2	2	分度器をあわせてホールケーキ切る	芦田敬子	波あ
2	36	研ぎ立ての出刃に身震いしてる鯉	武井わこう	也雲
2	47	この辺で手を打ちますか手切れ金	右田 俊郎	武竹
2	59	疑いの尻尾を切って幕を引く	船岡五郎	敬幽
2	76	雀の舌切る婆さんも居た昔	加藤吉一	里雲
2	84	カンダタの邪念で切れた蜘蛛の糸	柳谷益弘	里原
2	85	鮭の切り身値上げの秋に薄くなる	北田のりこ	た坂
2	93	物価高何を切るかで家族揉め	竹中正幸	行ゆ
2	94	神さまも許してくれた縁を切る	柳谷益弘	作宗
2	95	新聞を切って使った落とし紙	村上佳津代	雲憲
2	96	今日はまたやけに張り切る執刀医	宮川令次	け祥
2	99	世相切り波紋広がるコラム欄	徳重美恵子	の村
2	105	ミサイルが飛び切り捨てる平和主義	大木雅彦	原柳
2	108	たくあんの刻み方にも愛が要る	椎野良子	比恵
2	109	マサカリが切れて球史に錆がつく	八木五十八	爽也
2	110	日本刀切れ味人で試せない	青砥たかこ	竹宗
2	112	幕切れをうやむやにしている疑惑	西岡ゆかり	島冬
2	122	母さんが一つ摘まんで5等分	甲斐良一	た椎
2	130	哀しみをちょん切るハサミ買いに行く	よもやま話	作冬
2	131	空気切るブルーインパルスの速さ	小出順子	比村
2	140	糸切れて風のつれなさ知った凧	福村 まこと	有椎
2	142	Wi-Fiが時々切れる安ホテル	隼人	敬翁
1	8	切れ者といわれたボクも惚けてもた	よもやま話	白
1	15	切れすぎる女史よハサミを捨てなはれ	宮本彩太郎	虫
1	21	自分のは母が小さく切るケーキ	宮川令次	原
1	23	当事者はどうでもいいよ死後の事	徳島一郎	信
1	27	オペレーター客より先に電話切る	あやめみのり	ゆ
1	31	切る日まで四股名被さる大銀杏	福村 まこと	穂
1	33	爪を切り飛んだ欠片が見当たらず	西上 遊二	也
1	34	もう切るね言いつつ続く娘の電話	菅野八恵子	憲
1	48	剛速球打者のバットが宙を切る	知久白峯	村
1	51	十四の瞳に見張られて切るケーキ	大澤 葵	作
1	55	響き合う心は誰も切れません	真田 義子	信
1	64	縁切りを1年伸ばす再雇用	アカエタカ	敬
1	66	月末の妻と諭吉はよくキレる	隼人	翁

1	71	テープカットのハサミにちょっとオシャレさす	北田のりこ	吉
1	78	縁切られ子には会えない養育費	足立ミツエ	憲
1	83	既読だけ繰り返したら縁が切れ	星野 睦悟朗	幽
1	92	切られるの分かってるのかたわわな実	椎野良子	彩
1	100	割り切って両成敗でけり付ける	木村 行吉	雅
1	107	頑張った褒美に胸でテープ切る	竹中正幸	信
1	113	尖がった19の孫の売り言葉	信天翁	隼
1	114	おばさんの威力値切れるだけ値切り	宮本彩太郎	爽
1	117	おせっかい焼きは切らずにキープする	たごまる子	波
1	119	助六のような目つきで見得を切る	北原おさ虫	爽
1	127	にんげんが木を切るたびに絞まる首	澁谷さくら	冬
1	132	弁護士が付くから切れぬ犯罪者	戴 けいこ	彩
1	133	玉葱を切りたい時もある男	八木五十八	穂
1	135	罪つくりなフェイドアウトをする別れ	春日綾乃	吉
1	136	美容院行くのが怖いお父さん	安藤なみ	け
1	138	赤い糸切ってしまった跡がある	宮本 信吉	虫